

厚生労働省指針13物質
文部科学省基準6物質
非配合

HIGASHI NIPPON PAINT PRODUCTS

環境配慮型

非トルエン・非キシレン エポキシ樹脂下地調整材

フローンHRプライマー TXフリー

F★★★★

■用途

1. 臭気を気にする工場、倉庫等の床の下地調整材
2. 耐熱性が要求される厨房、給食室の床の下地調整材

■容量・配合比

品 名	容 量			配合比(重量比)	
	A 液	B 液	セット	A 液	B 液
フローンHRプライマー TXフリー	16kg	4kg	20kg	4	1
	8kg	2kg	10kg		

■厚生労働省指針13物質一覧

分類	成分名	フローンHRプライマー TXフリー	
VOC類	トルエン	非配合	※
	キシレン	非配合	※
	エチルベンゼン	非配合	※
	スチレン	非配合	※
	テトラデカン	非配合	
	パラジクロロベンゼン	非配合	※
SVOC類	フタル酸ジノルマルブチル	非配合	
	フタル酸ジ2エチルヘキシル	非配合	
	クロルピリホス	非配合	
	ダイアジノン	非配合	
	フェノブカルブ	非配合	
アルデヒド類	ホルムアルデヒド	非配合	※
	アセトアルデヒド	非配合	

※は文部科学省基準6物質

■乾燥性

温 度	10℃	23℃	30℃
可 使 時 間	30分(冬型)	30分	25分
上塗可能時間	18~48時間	12~48時間	8~48時間

※冬型：使用範囲5℃~15℃

■上塗り適性

上塗り塗料	適性	上塗り塗料	適性
フローン50 TXフリー	○	フローンヌルサット	○
フローンフルトップ	○※	フローンアクアエポ	○
フローンフルトップBio	○※		

※上塗りには必ず当社のTXフリー商品をお使い下さい。
※冬期(床面温度が10℃以下の時)は、塗替えプライマーエコを
塗布して下さい。

■旧塗膜との付着性

旧 塗 膜	付着性	旧 塗 膜	付着性
フローン50・55	○	ソリエポ90	○
AUコート	○	フローンフルトップ	○
フローン22	×	フローンフルトップBio	○
フローンヌルサット	○	ハイフローン	○
フローンアクアエポ	○	水性フロアー	○

※塗り替え時は、旧塗膜をポリッシャー等で必ず研磨して下さい。

■標準工法

・硬質ウレタン平滑仕上げ FFX-2.0HR工法 ベースト平滑 (総合塗膜厚約2.0mm)

工程	材 料 名	使用量 kg/㎡	上塗可能時間 (23℃)	備 考
1	素地調整	――	――	
2	フローンエコブラ速乾	0.15	3～48時間	A液：B液＝1：2(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
3	フローンHRプライマー TXフリー フローン珪砂6号	0.4 0.3	12～48時間	A液：B液＝4：1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌したフローンHRプライマー TXフリー 4に対し、フローン珪砂6号 3(重量比)の割合で計量し、混合、電動攪拌機で攪拌後、金ごてにて塗布。
4	フローンフルトップ フローン珪砂7号	1.4 0.7	24時間以上 (軽歩行開放時間)	A液：B液＝4：1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌したフローンフルトップ 2に対し、フローン珪砂7号 1(重量比)の割合で計量し、混合、電動攪拌機で攪拌後、金ごてにて塗布。

※冬期(床面温度が10℃以下の時)は密着性を確保する為に、工程3の後に塗替えプライマーエコを塗布して下さい。

・エポキシ防滑仕上げ FDX-2.5HRTN工法 ニート防滑 (総合塗膜厚約2.5mm)

工程	材 料 名	使用量 kg/㎡	上塗可能時間 (23℃)	備 考
1	素地調整	――	――	
2	フローンエコブラ速乾	0.15	3～48時間	A液：B液＝1：2(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
3	フローンHRプライマー TXフリー フローン珪砂6号	0.4 0.3	12～48時間	A液：B液＝4：1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で攪拌したフローンHRプライマー TXフリー 4に対し、フローン珪砂6号 3(重量比)の割合で計量し、混合、電動攪拌機で攪拌後、金ごてにて塗布。
4	フローン50 TXフリー	0.6	直後	A液：B液＝5：1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で充分攪拌後、金ごてにて塗布。
5	フローン珪砂5号	1.8	12～48時間	前工程直後、リシンガン口径3～4mmφにてフローン珪砂5号を散布。
6	フローン50 TXフリー	0.8	24時間以上 (軽歩行開放時間)	A液：B液＝5：1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機で充分攪拌後、金ごてにて塗布。

■施工上の注意事項

1. 下地の砂、ゴミ、ホコリ、油等を完全に取り除き、下地との付着を高めるため、事前にポリッシャー・サンダー・研削機にて下地調整を必ず行って下さい。また、新設コンクリート・モルタル面の表面には、レイタンス(遊離アルカリ)による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。必ずワイヤー付きポリッシャー等でレイタンス層を完全に除去して下さい。また、刷毛引き仕上げコンクリート面に施工する際は、当社までお問合せ下さい。強度が低いモルタル・セメント系下地調整材は、破壊される事により剥離する場合がありますので使用しないで下さい。

2. コンクリート・モルタルの養生不足は、水分の影響によりフクレ、硬化不良を、また、アルカリの影響により密着不良が発生する恐れがあります。コンクリート・モルタルは打設後、常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上の期間が必要です。目安として、含水率が高周波水分計ケット社製HI-520・HI-520-2で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつpH9.5以下になってから施工して下さい。また、降雨直後で下地が水分を含んでいる場合は、2日以上乾燥させて下さい。

3. 旧塗膜がある場合は、旧塗膜の密着不良部分を除去して下さい。また、必ず下地調整を行ない、異物を除去して下さい。油泥、油汚れがある場合は、フローンオイルクリーナーSPで洗浄、乾燥後、フローン水系油面用プライマーを施工して下さい。

4. フローンHRプライマー TXフリーは、2液反応型ですから可使時間に制限があります。可使時間(ポットライフ)内に使い切るようにして下さい。23℃で30分です。

5. 施工時の温度、施工面積、作業人数等を考慮して無駄のないように材料の配合をして下さい。

6. ご使用になる環境は充分に考慮して、適正な材料と施工法を決定して下さい。
7. 床暖房やロードヒーティング床面には塗装しないで下さい。剥離や雪解けが悪くなるなどの不具合が生じる場合があります。

8. 気温5℃以下、湿度80%以上では施工しないで下さい。硬化時間、硬化後の性能は施工時の温度に大きく影響されます。
- | | | |
|---------------------------------|----------------|-----------------------------|
| 10℃以下
硬化後退
(カブリ、しわ、軟化発生等) | 15℃～25℃
最 適 | 30℃以上
硬化促進
(ポットライフ短縮) |
|---------------------------------|----------------|-----------------------------|
9. 常時水を使用される部位については、あらかじめ下地モルタル等に水勾配をつけて下さい。

10. 施工時には、引火、爆発、中毒等の事故防止のため充分な換気をし、有機ガス用防毒マスク、保護メガネ、手袋等保護具を着用して下さい。発火原因となる電気溶接、ガス溶断との並行作業を避けて下さい。

11. 直接皮膚に触れないように十分に注意して下さい。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。

12. 材料の保管取り扱いには、消防法、労働安全衛生法、その他に基づき充分な管理をお願い致します。

13. 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので施工時および施工後の換気を充分に行ってください。

14. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時は産業廃棄物として処理して下さい。

引火性あり	警 告	有害性あり	感作性あり
	1. 引火性の液体である。 2. 有機溶剤中毒の恐れがある。 3. 健康に有害な物質を含有している。 4. 皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。 5. 変異原性の恐れがある。		
業 務 用			
《注意事項》1. 通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いについては、 容器に表示された注意事項を守って下さい。 2. アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取扱いを避けて下さい。 (呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。) ※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。 ※SDSは弊社HPにて閲覧、ダウンロードしていただけます。トップページから製品情報のページにアクセスし、各種SDS一覧をご参照下さい。			

●お問い合わせは・・・

東日本塗料株式会社

本 社 / 〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
埼 玉 工 場 / 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
仙台営業所 / 〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
新潟営業所 / 〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
静岡営業所 / 〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063

